

第5・6学年 国語科学習指導案

指導者 教諭 山中 尚

- 1 単元名 5年「事実と意見を整理して書こう」(本時3/10)
- 2 本時案 (第二次 3/10)
 - (1) 主眼 自分の意見とその根拠となる事実を結びつける活動を通して、意見と根拠が組み合わされて分かりやすい題材メモを作る。
 - (2) 準備 掛け図(ワークシートの例)
 - (3) 展開

前時の学習	単元全体の見通しを持ち、意見文の題材を決めた。	
	教師の働きかけ・リーダーの指示	学習活動・内容
つなぎあう	L:意見文の題材を一人ずつ発表しましょう。 ・自分の題材と友達の題材を比較し易くするために題材のメモをとりながら聞く。 ・意見発表会を開くことや意見文集を作ることを確認する。	1 意見文の題材を発表し合う。 ・友達の題材との比較
／つかむ	藤崎さんのメモを参考にして自分の「題材メモ」を作ろう。	
／かんがえる	○藤崎さんの題材メモを参考にして自分の「題材メモ」を作ろう。 ・色鉛筆等を使って、根拠となる事実と意見・感想を区別して分かりやすくする。 評価ア(発表)	2 学習課題を確認する。
／つなぎあう	L:自分の題材メモを作りましょう。 ・題材メモを作るときのポイントを提示して、迷ったときに振り返ることができるようにする。	3 藤崎さんのメモを参考にしてメモの書き方を考える。 ・意見を持つきっかけとなる事実 ・意見と事実の区別 ・矢印や記号の利用
／つなぎあう	L:題材メモの発表をしましょう。 ・全員が発表の機会を持てるように、題材を一つずつ発表させる。 ・事実と感想・意見の区別を確認しながら聞くようにさせる。	4 自分の題材メモを作る。 ・意見の根拠となる事実 ・記号等を利用した読みやすいメモ
	○友達の気づきをもとにメモを修正しよう。 ・友達の気づきをもとにしてメモの修正ができるように働きかける。 評価イ(ノート)	5 お互いの題材メモの説明を聞き、気づいたことを発表し合う。 ・意見に対して不要な根拠の指摘 ・根拠となる事実に対しての新たな意見
		6 自分のメモの見直しをする。 ・友達の気づきをもとにした題材メモの付加や修正
次時の学習	伝えたいことが効果的に伝わるような文章の展開を考え、構想表を作る。	

- (4)評価
- ア(読):効果的なメモの作り方を読みとれたか。
- イ(書):意見と根拠(事実)が組み合わされた、効果的な「題材メモ」を作ることができたか。

- 1 単元名 6年「すぐれた表現を味わおう(〇じいさんのチェロ)」(本時3/8)
- 2 本時案 (第二次 3/8)
 - (1) 主眼 「わたし」や周りの登場人物の話や表情を手がかりにして、「〇じいさん」に対する初めの頃の「わたし」の気持ちと「パパやママ」の気持ちに違いがあることを読み取る。
 - (2) 準備 提示図(「わたし」の気持ちのまとめ方)
 - (3) 展開

前時の学習	「〇じいさんのチェロ」の大まかな内容をつかみ場面分けをする。	
	学習活動・内容	教師の働きかけ・リーダーの指示
	1 前時までの学習内容を確認して本時の課題をつかむ。 主人公の「わたし」は「〇じいさん」のことをどう思っていたのだろう。	・情景や人物の行動、心情を表す言葉や表現に着目して、主人公の心の変化を読み取ることを確認する。
	2 「わたし」が「〇じいさん」をどう思っているのか、文中の表現を根拠にして考える。 ・へんなおじいさん ・気味が悪い ・かわいそうな人	L:「わたし」の「〇じいさん」に対する気持ちが分かるところをノートに書き出して、「〇じいさん」のことをどう思っているか考えましょう。 ・自分の考えと根拠となる表現を結びつけながら考えるようにさせる。 ・課題が早くできた児童には両親が「〇じいさん」のことをどう思っているかを考えさせる。 L:自分の考えをホワイトボードに書いて発表の準備をしましょう。
	3 「わたし」が「〇じいさん」をどう思っているのか、考えたことを発表する。	・「わたし」が「〇じいさん」をどう思っているのか、根拠となる文中の表現を併せて発表させる。 評価ア(ノート・発表)
	4 パパやママは「〇じいさん」のことをどう思っているのか考える。 ・いつも何か考えている人 ・有名な音楽家でとても偉い人	○パパやママは「〇じいさん」のことをどう思っているのか考えて、「わたし」の考えと比べてみよう。
	5 「〇じいさん」に対するパパやママの気持ちと「わたし」の気持ち比べて気づいたことを発表する。 ・「〇じいさん」に対する肯定的な見方 ・「〇じいさん」に対する否定的な見方	L:気づいたことを発表しましょう。 ・「わたし」と両親の間には「〇じいさん」に対する気持ちに違いがあることに気づかせる。 評価イ(ノート・発表)
次時の学習	広場で「〇じいさん」の演奏を聴いたときのわたしの気持ちの変化を読み取る。	

- (4)評価
- ア(読):「わたし」やパパやママの「〇じいさん」に対する気持ちを読み取ることができたか。
- イ(読):「〇じいさん」に対する「わたし」とパパやママの気持ちに違いがあることを読み取ることができたか。